

り把握し指導したい。

議員 生徒指導提議が改訂(仮称)のランブールドマシンのトンネル掘削が工事ヤードを出て住宅の下で進められている。その意見交換会での事業者の閉鎖的な姿勢は大いに問題だ。市からの安全対策要望への回答内容はどうだったか。

都市再生部長 前向きに検討するとの回答だった。



令和山桜会 池田 有也 議員



公共交通の地域格差解消に取り組み

答 井の頭、大沢での実証運行を踏まえ交通不便地域の解消に取り組む

議員 リスクが顕在化している在宅子育て家庭は複合的な課題を抱える場合が多い。家庭全体に対して包括的な支援を行う庁内連携の体制について伺う。

市長 子ども政策部、健康福祉部、教育委員会の職員で構成する子育て世代包括支援センター会議を定期的開催し、地域における切れ目のない包括的な支援のための庁内連携を推進する場となっている。

議員 高齢化社会において公共サービスへのアクセスは重要な課題だ。市内の交通不便地域の中で、井口四丁目地域について具体的な

市長 現在、構想をまとめている井口特設グラウンドにおいて医療機関の誘致や地域交通拠点の整備について検討を進めており、併せて西部地区の防災拠点機能の強化を図りたい。



令和山桜会(会派名は質問時) 吉沼 徳人 議員



三鷹台と井の頭公園駅に喫煙所設置を

答 喫煙する人としていない人の共存に向け公衆喫煙所設置の可能性を検討する

議員 喫煙する人としていない人が共存できるまちには公衆喫煙所が必要だ。通勤・通学時の受動喫煙防止の観

点からも、三鷹駅だけでなく三鷹台駅と井の頭公園駅にも閉鎖型公衆喫煙所を設置すべきではないか。

市長 適切な用地がなかったため設置していないが、駅前には公衆喫煙所がなくてもよいと考える。喫煙マナーの啓発推進とあわせて設置の可能性を検討したい。

議員 最近では喫煙室を設ける飲食店もある。商店街や市民の集まる場所にも公衆喫煙所が必要ではないか。

市長 人が集まるから設置するという考えはない。狭いスペースで営業する商店



令和山桜会 渥美 典尚 議員



市長の考える今後のまちづくりを聞く

答 都市機能の誘導や公共施設再編などを一体的に捉え総合的に進めたい

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発、国立天文台周辺のまちづくり、市民センターの再整備などについて、市長の今後のかじ取りや判断が注目されている。

市長 都市再生プロジェクトの優先位の考え方を伺う。

市長 公共施設の再編と地



“子どもの森”イメージ図 ~三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業~

等にはできるだけ禁煙としてもらい、公衆喫煙所は場所を絞って検討したい。

議員 三鷹駅前の喫煙所が屋外開放型だった時は通行から苦情が多かった。市民センター内の喫煙所についても通行人の健康被害を考慮し閉鎖型にすべきだ。

総務部長 市役所の開庁時間外でも市民が利用できるようにセキュリティを考慮し開放型とした上で、排気ダクト等を設置して受動喫煙対策をしている。閉鎖型にするには改築を伴うため、将来的な検討課題だ。



令和山桜会 伊東 光則 議員



暴雨に対応できる下水道事業の推進を

答 雨水流出抑制型下水道への転換を 目指し対策に取り組んでいく

議員 近年ゲリラ豪雨が頻発し、市内で道路冠水や住宅浸水等の被害が発生している。下水道事業においては暴雨対策にどのような取り組みをしているか。

都市整備部長 浸水被害が発生した地域を中心に雨水管や貯留施設等の整備を行ってきた。

議員 雨水が下水道を経由して野川等に流出することで氾濫の危険性が増すことを市民に周知し、全市民的に雨水対策に協力してもらうことは有意義だ。市民が協力できる雨水対策について所見を伺う。

都市整備部長 雨水浸透ま



令和山桜会 後藤 貴光 議員



まちづくりの仕組みづくりを取り組め

答 新たな基本構想、基本計画において 一定の考え方を盛り込みたい

議員 高齢化が進み、今後限られた財源の中で市民が納得できるまちづくりを実現するため、地域の優先事項に係る財源の配分に市民が主体的に関わる地域協働の仕組みをつくること望ましい。所見を伺う。

市長 高齢者も歩ける小学校区を単位としたまちづく

市役所、これまで示した構想や計画を実現すべく、引き続き職務に挑戦したい。

議員 様々な主体がいろいろな形で活動し、緩くつながりながら連携するコミュニティでよいと考える。

議員 地域のみちづくりについて市と教育委員会がきちんと協議し、課題を市民と共に議論してほしい。

市長 住民協議会やコミュニティ等が重要と考える。



自由民主クラブ 石井 良司 議員



加速社会に対応した組織活性化を急げ

答 職員のコミュニケーション力を培い 新たな人材育成等の手法も検討する

議員 年齢別構成が偏る組織は経験知の蓄積やノウハウの継承が進まず業務に支障が生じる恐れがある。本市職員の年齢別構成と人事管理について所見を伺う。

市長 業務の中核を担う職員が一斉に退職を迎えることのないよう配慮し、若い世代の管理職も相当数いる。全体のバランスの中で職員が意欲を失わないマネジメントをしていきたい。

議員 普通退職者の増加を止めるために、魅力ある職場の環境づくりが必要だ。

総務部調整担当部長 仕事の目的や目標の共有を図るとともに、上司からの適切な評価、声掛けなどに意を用いていきたい。



自由民主クラブ 菅戸 治重 議員



新しい教育支援の実現と指導の強化を

答 教職員の連携と研修等により 指導力の向上を図っている

議員 障がいのある児童・生徒への教育支援において